



今年花のある風景に円熟みを～インバウンド事業にも力を

本郷ふじやま公園運営委員会 事務局長 狩野 亨



新年あけましておめでとうございます。
 今年は十二支最後の「亥」年です。「亥」は、がい（「閉ざす」の意）で、草木の生命力が種の中に閉じ込められている状態を表しているのだそうです。皆さんもそのような何かを内に秘めていて、それが時を得て見事に花開く絶好の年になる

るかもしれません。

さて、主屋茅葺屋根の大改修工事を終え、風格のある古民家が蘇り開園時の佇まいで新年を迎えることが出来ました。今年も引き続き「花のある公園」事業を推進して参ります。テーマの「花のある公園」に行政の協力を得て念願の藤棚も完成し、植樹した三桎（みつまた）はたくさんの蕾をつけて春の開花を待っているところです。

また、新たな事業として行政の推進するインバウンド事業の協働もスタートします。そして、今年も通常の行事や事業を通して地域のみなさんとの交流を益々深めていきます。

今年も大勢のみなさんが元気で楽しくボランティア活動に参加出来るよう心から願う次第であります。本年もどうぞよろしくお祝いいたします。

★ 開園16周年の記念式典でつきたての紅白餅を！

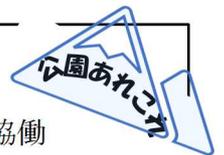
ふじやま公園の開園記念日、2月15日(金)の10時から記念式典と餅つき会を行います。つきたての紅白餅を先着200名の来園者に進呈します。餅の引換券は9時30分から配付します。



皆さんでふじやま公園の誕生日をお祝いください。



「栄区ならではのおもてなし」というインバウンド招致事業が進められている。ふじやま公園もこのプランに協働して、古民家というハードを最大限に生かして、モデルプランの段階でお茶席や、こけ玉づくり教室などを開く。今やインバウンドと云えばSNSでインスタ映えするシーンを世界に向けて発信するのがイチバンのようなのだが、さてふじやまから何を送れば世界の人の心を捕えるのだろうか。おもてなしの心は見えないものだし…、ちょっと考えたい。



◆ 年末餅つき、ミニ正月飾りなど大盛況

一年を締めくくるふじやま公園の年末餅つき会が、昨年12月16日真冬のような寒さの中で開催されました。今回は茅葺屋根改修記念で2色餅が無料で配られ、受付前から多くの方が長屋門の前に並び、200パックの引換券は15分でなくなりました。ポ



ランティア会員も訪れたお客様もともに高齢化が進み、つき手は1人20回のノルマがやっとで、元気な子供たちに圧倒されていたようでした。

また、テント内で行われた年賀状、クリスマスカードやミニ正月飾り作りも大盛況で、こちらは対照的に華やかな雰囲気にあふれていました。

◆ 伝統の七草がゆを味わい、正月遊びを楽しむ



お正月明けの1月6日、新年の行事“七草粥とお正月遊び”が行われました。「若菜摘み」という風習から春の七草の入った粥を食べ無病息災を願った行事で、この日は約150名が餅の入った体に優しい七草粥に「美味しい」と舌鼓を打ちました。

座敷ではお手玉やカルタ、前庭では羽根つきやコマ回し、竹馬などの昔懐かしい遊びに興じました。街に空き地が少なくなった昨今、見られなくなった遊びを楽しみ、元気で楽しい1年のスタートとなったようです。



古民家 Q&A 本郷地区の歳神様

Q: 正月には各家に歳神様がやってくると云われますが本郷地区ではどのように祀りましたか?

A: 歳神様は正月の一定期間に家々で祀る神です。正月様、若年さまとも云い、穀物特に稲の守護神とされています。また一年のはじめに家々を訪れ、子孫の祀りを受け、稲の豊作を約束する祖先神とも云われています。



本郷地区ではかつて、年の暮れに神主が大神宮、歳神様と荒神様の御札を部落中に配りました。正月の神棚に大神宮と歳神様が祀られそれぞれに鏡餅が供えられました。門松は歳神様が迷わぬための目印です。

歳神様は農耕神と共に人びとに一つずつ年をくれる神でもありました。歳神様へのお供えは1月11日から13日の夜までにおろし、14日のサイト焼きで焼きました。



スイセン 水仙

ヒガンバナ科の多年生植物で、冬から春にかけて白や黄色の花を咲かせる。原産は地中海沿岸で、わが国で多く見られるニホンズイセンは中国を経由して渡来してきたといわれている。学名の「ナルシサス」はギリシャ神話の美少年の名前で、泉に写った自分の姿に恋をし、いつの間にか一本の花になってしまったというエピソードに由来する。自分の容姿に深く愛着を感じ、自己陶醉に陥ってしまう人を指すナルシストの語源にもなっている。ふじやま公園では、長屋門を入れて右側にある花壇に植栽されている。



1月26日に消防訓練を行います



例年通り、1月26日の文化財防火デーに古民家主屋で消防訓練を行います。午前10時から栄消防署と共同で、通報訓練、来園者の避難誘導、初期消火、ドレンチャー放水、放水銃による放水等の訓練を行います。ぜひ見学にお越しください。最後に来園者も一緒に前庭で消火器の操作訓練を行います。ぜひご参加ください。

『いろり辺雑記』 から (原文のまま)

- ◆ こんな家にすめたら、ろう下をぞうきんがけしたり、すいかをたべたりいろいろやってみたいです。(市内 8才 家族で)
- ◆ たのしかったです。コマの紐の結び方がわからなかった。リベンジをします。(20代 家族で)



平成31年2月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	3日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	6日(水)
里山部会 作業	5日(火) 9日(土)	クリーンアップ	5日(火)
	16日(土) 17日(日)		19日(火)
	24日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	27日(水)	ふじやまだより編集会議	7日(木)
子ども工作準備	適時	印刷	12日(火)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	24日(日)

ボランティア会員を募集中。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限 定員
初心者茶道体験教室	2月17日(日) 13時～16時	茶道を通じて和の心を学び ましよう	500円	2月10日(日) 10名
和布細工 (全2回)	3月4日(月) 3月18日(月) 13時～16時	端午の節句の為に和菓子と お茶セットを	1,500円	2月20日(水) 12名
初心者茶道体験教室	3月17日(日) 13時～16時	茶道を通じて和の心を学び ましよう	500円	3月10日(日) 10名
里山のそば打塾	3月23日(土) 10時～12時30分	手打ちそばの基本を学び 美 味しいそばを打ち 自分で 打ったそばを試食します (持ち帰り有り)	900円	3月8日(金) 10名
フラワーアレンジメント	3月28日(木) 13時30分～15時30分	人気のハーバリウム 100ccボト ル2本作ります	2,000円	3月14日(木) 8名

- (1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ
(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

- ★ いろり端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：2月21日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日参加自由 無料

- ★ 雛人形飾り 古民家座敷に江戸時代後期から現代までの雛人形を飾ります

日 時：2月7日(木)～3月18日(月)

場 所：古民家座敷・中の間

- ★ ひな祭り呈茶会

日 時：3月3日(日) 11時～15時

場 所：古民家主屋

定 員：30名 お茶席券：300円



- ★ 歴史探訪 4月までの予定コースと集合地は次の通りです。スタートは9時50分です。

第134回 2月6日(水) 磯子区 横浜磯子七福神巡りコース JR 根岸駅改札口

第135回 3月6日(水) 神奈川区 白楽～豊頭寺市民の森歴史と緑の散歩道コース
東横線白楽駅改札口

第136回 4月3日(水) 都筑区 都筑区歴史散策コース 地下鉄センター北駅改札口

- ★ ふじやま公園来園者数 12月来園者数 1,600名 30年度累計 14,632名

- | |
|------------------------------|
| ・開館時間：9時～17時 |
| ・入館料：無料 |
| ・休館日：毎月第一水曜日（2月6日） |
| ・クリーンアップ：毎月第1、3火曜日（2月5日 19日） |

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593